

芽室 ダンプ側に、一時停止

一時停止

停まったつもり、安全確認したつもりになっていませんか？

一時停止、止まらず、動きながらの確認は厳禁
～駐車場、モータープールから出る時も同じです～
一時停止は、「停止線」で、「まず止まる」
「確認はその後」2段停止

バイクは自動車より車体が小さいため、他車と比べると…

- 実際の速度よりも遅く見える
- 実際の距離よりも遠くに見える

『わき道・駐車場』から出る時は
左右・周囲の安全確認！ 特に右折は注意しましょう

芽室町 国道38号線 信号のない、見通しの良い交差点 国道を走行中のバイクと 側道から出てきたダンプが衝突 バイク運転の19歳男性死亡 ダンプ側に一時停止の標識 「自分の確認不足で事故を起こしてしまった」

2023年07月04日 01時36分

3日午後2時半ごろ、芽室町西8条9丁目の国道38号線の交差点で、国道を走っていたバイクと側道から出てきたダンプが衝突しました。

この事故で、バイクを運転していた男性（19）が帯広市内の病院に搬送されましたが、まもなく死亡が確認されました。

警察は、ダンプを運転していた会社員の男性容疑者（43）を過失運転致死の疑いでその場で逮捕しました。

調べに対し、容疑者は「自分の確認不足で事故を起こしてしまった」と述べ、容疑を認めているということです。

警察によりますと、事故現場は信号機のない見通しのよい交差点で、ダンプ側に一時停止の標識があったということで、警察は当時の状況について詳しく調べています。